



横浜での起業・経営力アップに役立つ情報レター

NEWS LETTER

IDEC ニュースレター

No.19

秋
2016

(年4回発行)

IDEC
YOKOHAMA

【発行】公益財団法人横浜企業経営支援財団

〒231-0011 横浜市中区太田町 2-23
横浜メディア・ビジネスセンター7F
TEL.045-225-3700 FAX.045-225-3737
http://www.idec.or.jp

「空の産業革命」横浜から実現目指す!



セミナーでのドローン操作体験(横浜市金沢産業振興センター)

IDEC横浜では今年度から「ドローン・ビジネスセミナー」を開催し、ドローンに関する基礎知識の解説や産業分野における応用事例の紹介、ドローン操作体験会などを実施しています。7月に開催した第1回セミナーには、建設・IT関連企業など全国から50名を超える参加者がありました。ドローンに関する法規制の話題を中心に活発な意見交換が行われ、ドローンへの関心の高さがうかがえました。

本セミナーの講師であり、フライト体験会などでもご協力いただいているセキドの天下社長に、同社の取組と、ドローンの可能性について話を聞きました。

一販売だけにとどまらない展開をされています。

横浜市金沢産業振興センターを拠点に活動しています。主力は中国DJI社製のドローンの販売ですが、安全講習や飛行トレーニングなどを実施し、日本におけるドローンの普及、パイロット養成の一翼を担っています。

ユーザー同士が当社のイベントで知り合い、ビジネスでもつながったというケースが出てきています。これを発展させたマッチング・サービスも期待できます。9月にオープンした横浜の実店舗ではドローンの実機展示に加え「交流サロン」としての機能も持たせ、ドローンの成功体験を共有する場にしたいと考えています。

一横浜ではどのようなビジネスが考えられますか。

点検・検査におけるドローン活用は、足場を組まずに建築物を調べることができることから、有望な分野のひとつだと考えています。

横浜には、産業団地を中心に多くの事業所や工場が集積しています。そうしたエリアの皆さまのご協力を得て、「ドローンの実地トレーニングの場」を提供できればと思っています。IDEC横浜では「横浜をドローンの聖地に!」を提唱されていますが、その実現に向け、当社としても積極的に関わっていきたくです。

一ドローン・ビジネスの展望は。

ドローンの登場により、ビジネスの軸が二次元から三次元に広がりました。アイデア次第で無限の可能性があるとと言えるでしょう。

当社では無料体験イベントを開催しています。ドローンの実機を見られる店舗もあります。「来て、みて、触って」、ドローンの可能性を感じてください。



横浜での事業展開を語る天下社長

DJI社の最新機種 PHANTOM 4

株式会社セキド
横浜市金沢区福浦1-5-2(ドローンフィールド)
東京都国立市東 1-13-27(本社)
TEL 042-505-6577 www.sekidocorp.com
代表取締役 天下 貴之 氏

IDEC横浜では、ドローン関連企業の集積による金沢産業団地の活性化の一助となるよう、ドローンを活用した新ビジネスの創出などに取り組んでいきます。

～ IDEC 横浜利用者アンケート結果～

経営課題の上位は販路開拓、人材・組織、経営戦略

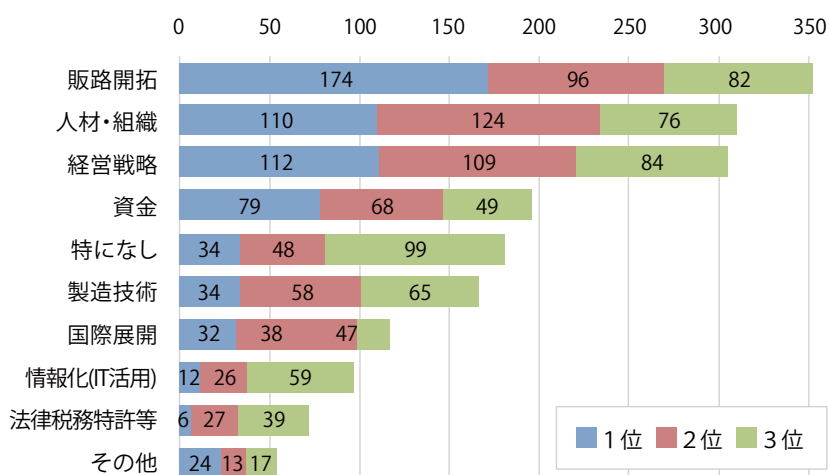
IDEC横浜では、今年もインターネットで「利用者アンケート」を実施し617件の回答をいただきました(実施期間:8月2日から同20日まで。対象者:メールマガジン登録者ほか。主な内訳は経営者47%、社員・職員43%、起業準備中6%、中小企業/大企業の比率は8:2)。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

なお、今年はより現状を把握できるよう、質問内容を一部改訂しました。回答は事業の改善や新しいサービスの企画に反映させてまいります。 ※中小企業:中小企業基本法の定義による

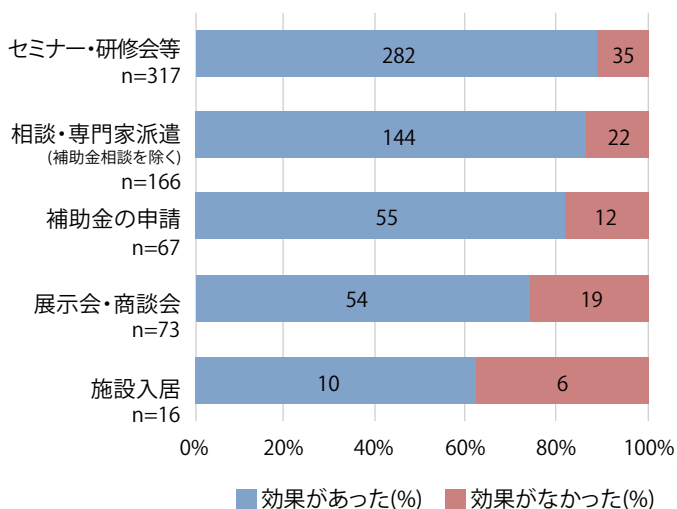
企業の経営課題は「販路開拓、人材・組織、経営戦略」

最も多くの企業が経営課題として挙げたのは「販路開拓(57%)」で、単純比較はできないものの2014年以来、同じ結果となりました。次いで「人材・組織(50%)」「経営戦略(49%)」の順でした(グラフ1)。さらに「販路開拓」を第1位の課題とした回答は全体の約3割で、「人材・組織」や「経営戦略」の2割弱より高く、重要性が高いこともうかがえます。また、中小企業/大企業別に集計すると、大企業が「人材・組織(58%)」「販路開拓(47%)」の順に多いのに対し、中小企業は「販路開拓(60%)」「人材・組織(54%)」の順で、中小企業の方が販路開拓の課題意識が強いものと見られます。

■ 経営課題 (グラフ1)



■ 効果の有無 (グラフ2)



支援メニュー、「効果があった」は85%

IDEC横浜の支援メニューを利用したことがあると回答した方に対し、その効果の有無を聞いたところ、「効果があった」は85%となりました。支援メニュー別では、「セミナー・研修会」が89%と最も「効果があった」割合が高く、以下「相談・専門家派遣(87%)」、「補助金の申請(82%)」となりました。成果が短期間で目に見えやすいメニューが高い評価になる傾向がうかがえます(グラフ2)。

具体的な効果としては、

- ・セミナーや研修への参加で、社員教育やビジネス改善に役立った(セミナー・研修会)
- ・起業相談に行き、プランが明確になった(窓口相談)
- ・適切なアドバイスの結果、採択された(補助金の申請)
- ・展示会出展の結果、売上に結び付いた(展示会・商談会)

など、多くの声が寄せられました。

いただいた皆さまの声をIDEC横浜の事業にいかします

アンケートでは、「人工知能など新分野の普及支援を強化してほしい」、「市内企業の連携強化をサポートしてほしい」、「(単発の支援でなく)多面的な後押しを」など、たくさんのご要望の声をいただきました。IDEC横浜では、こうした皆さまの声に耳を傾け、支援強化のプロジェクトを立ち上げています。セミナーのアンケートや担当職員、本アンケートなどを通じ、これからも皆さまの声をお聞かせください。

■ Pick Up

「こまつな訪問看護ステーション」オープン～地域医療と潜在看護師が抱える課題を起業で解決～

「心の健康を支え、生きる力を支援したい」との思いから前野紀子氏は、IDEC横浜のソーシャルビジネス事業化助成金を利用し、精神疾患患者の訪問看護を中心とした「こまつな訪問看護ステーション(港南区)」を起業しました。

前野氏は看護実習をきっかけに神奈川県立精神医療センターに就職し、定年を迎えるまで40年勤務。訪問看護科立ち上げや訪問看護師としても20年の経験を積みました。

子育て、介護、定年などにより優秀な看護師が離職することに問題意識を感じていたことから、起業にあたっては定年退職する仲間を募ってスタートしました。看護師5名の平均年齢は56才で、うち3名は精神科で30年以上のキャリアがあります。

「精神医療は人が人を癒やす」と話す前野氏は、4人の子ど

もを育てながら夜勤を含む3交替勤務で働き続けた経験から、人生を大切にすれば良い仕事ができるという信念を持っています。

今後は事業を通じて地域医療の充実と潜在看護師の活躍の場を目指します。

IDEC横浜では、今年度も地域の社会的課題をビジネスの手法で解決するビジネスプランへの助成を予定しています。



代表の前野氏(右下)と職員の方々の皆さん

ソーシャルビジネス(SB)事業化助成金の詳細はこちら <http://www.idec.or.jp/kigyocb.php>

問 経営支援課 045-225-3714

金沢区から中国市場へ! 海外展開への挑戦

田中サッシュ工業(金沢区)は、高い遮音性や遮炎性を持つスチールドア専門メーカーです。中国での設計業務と製造販売を目的に、平成26年、杭州市に合弁会社・杭州多奈加門窗設計を設立しました。その際活用したのが、IDEC横浜の海外進出支援(F/S)助成金制度です。この制度は海外進出の実現可能性を事前に調査するもので、海外ビジネス経験豊富な専門家のアドバイスや現地調査費の一部を支援する制度です。毎年10社程度の企業が採択されています。

担当者は、「自社では対応しきれなかった合弁会社設立の手続きや中国語の契約書確認など、専門家の丁寧なアドバイスは非常に参考になった」と話しています。

杭州多奈加門窗設計は設立以来、設計図の制作を主業

務としていましたが、中国への販路拡大も本格的に進める方針を決め、今年から社内の展示スペースに商品を設置しました。

同社は特殊ドアの中国市場への販路拡大に向けて、IDEC横浜上海事務所へ引き続き相談しています。

建設ラッシュの中国市場で、同社の高性能特殊ドアの今後の展開がとても楽しみです。



「販路拡大と共に人材育成を強化していきたい」と語る原総経理。

※総経理:中国における日常の経営管理機関の責任者

国際ビジネス支援の詳細はこちら <http://www.idec.or.jp/kaigai/>

問 国際ビジネス支援部 045-225-3730

経営でお悩みの方はワンストップ経営相談窓口で解決を!

IDEC横浜では、中小企業者や起業家が抱える様々な課題解決のため、専門家や職員が無料で相談対応をしています。その内容は多岐にわたり、年間3,500件ほどのご相談を受けています。

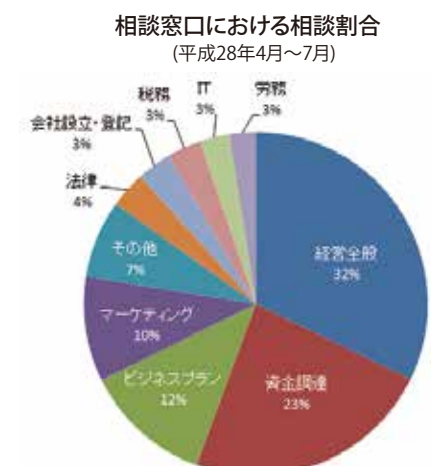
最近の事例では、納入先である大手企業からの一方的な要求に困り、相談に来所されたケースがあります。

その相談者は、大手企業から過去に遡って納入済製品の不良による買い取りを要請されていました。

ちょうどその時期に、相談者が経営されている企業に訪問したIDEC横浜のものづくりコーディネーターが、経営相談窓口を紹介。相談員は、下請法に定める親事業者の禁止行為に該当する可能性があるとして指摘し、毎週火曜日に実施する無料法律相談で弁護士に確認することや、重要な証拠書類の取扱いについてのアドバイスを行いました。

それをもとに大手企業と交渉中の相談者からは、「中小企業が安心して相談する場所があって良かった。」とのお話をいただいています。

誰に相談すれば良いのかお悩みの方は、ぜひ、ワンストップ経営相談窓口をご活用ください。



その他にはISO、特許などの相談件数を含む。

ワンストップ経営相談窓口の詳細はこちら <http://www.idec.or.jp/keiei/madoguchi.php>

問 経営支援課 045-225-3714

■ 各種イベントのお知らせ

2016.10~12

IDEC
YOKOHAMA

イベント名 / 会場	日程 / 時間
起業チャレンジセミナー / IDEC横浜大会議室 創業を志す方を対象に、経営者としての心構えや、創業前にどんなことを知り、調べ、考えておく必要があるのかについて解説します。	10月18日(火) 14:00 ~ 16:00
メキシコ投資環境セミナー&個別相談会 / IDEC横浜大会議室 メキシコへの進出前から進出後の現地実務における注意点について、専門家が解説します。個別相談も承ります。	10月19日(水) セミナー 14:00 ~ 16:00 個別相談会 16:00 ~ 16:30
出張相談会 / 鶴見区役所 経営全般についての相談会や、IT 関連セミナーを実施します。	11月9日(水) 14:00 ~ 17:00
アクセス解析入門! Google Analyticsを利用してHPを改善するコツとは? / IDEC横浜大会議室 「グーグルアナリティクス」を活用し、どうすれば HP での効果が生まれ、問合せが増えるのかを考えます。	11月10日(木) 15:00 ~ 17:00
ET/IoT2016 / パシフィコ横浜 横浜パビリオンに市内企業 17 社が出展します	11月16日(水)~18日(金) 10:00 ~ 17:00
ASEAN人材セミナー / IDEC横浜大会議室 アセアン各国における人材市場トレンドをお伝えします。また、インドネシア駐在員から現地最新情報を報告します。	11月22日(火) 午後(時間未定)

その他多数のイベントを開催しています。詳細はウェブをご覧ください。

IDEC 横浜

検索



横浜から飛躍しよう!

横浜ビジネスプラングランプリのプラン募集中!(~12/1まで) 応募書類等は、IDEC横浜ホームページからダウンロードしてください。IDEC横浜は、ビジネスマッチングや資金調達など、事業の成功に向けてフォローアップを実施しています。

横浜ビジネスグランプリ2016最優秀賞 長谷川氏の声
 授乳室・おむつ替え施設を手軽に検索できる、地図アプリ「ペビ★マ」のビジネスプランで最優秀賞をとれたきっかけで、IDECさん、横浜市からの様々な支援を受けることができ、横浜市から子育て支援の仕事をいただくことができました!

優勝賞金100万円を目指せ!



横浜ビジネスプラングランプリの詳細はこちら <http://www.idec.or.jp/kigyoyb/>

問 経営支援課 045-225-3714

■IDEC横浜上海事務所レポート ASEAN から中国生産に切り替えてコストダウン!

上海事務所 副所長 岩田 健

横浜市内の建機部品メーカーA社は、フィリピンで生産した製品を中国に出荷していますが、客先に対するきめ細かい対応が課題となっていました。解決策として、中国での生産を検討することになり、製造委託先について上海事務所にご相談がありました。

当事務所は、実績などを考慮し、中国江蘇省に拠点を持つ新鋭産業(金沢区)を紹介しました。同社は、日系電子大手のプロジェクターや特殊プリンタなどを中国で製造しており、製品開発・設計から精密金型製作、金属加工・組立までトータルで業務を受託できることが強みと

なっています。

打合せを重ねた結果、A社は新鋭産業に生産委託することに決定。「当社の中国現地法人が新鋭産業と直接打合せができることは、スピーディーな対応につながる」と中国生産のメリットを実感しています。一方、新鋭産業の福島総経理は「当社はリードタイムやコストの点でASEAN諸国に負けない」と自負しています。

これからも横浜と上海事務所のネットワークを通じ、市内の中国進出企業間のマッチングを支援していきます。



新鋭産業が生産受託した
金属・樹脂一体成形品

中国系の調達先だけでなく、日系の調達先をお探しの場合もお問合せください。

上海事務所 yokohama@idec-sh.com
<http://idec.or.jp/shanghai/>

編集
後記

今回のニュースレターでは、今話題となっている、無人飛行機「ドローン」を1面で取り上げました。建物の点検・検査以外にも、災害での救助や物資の運搬にも役立つそうです。活用方法が広がる中で、新たなアプリケーションの開発やセンシングなどの様々な技術の開発が進むことも期待され、成長性の高い分野のひとつだと思います。IDEC横浜は、皆さまの幅広い要望にお応えするため今後も一層努力してまいります。本紙について、ご意見、ご感想をお待ちしております。